

末吉橋ニュース 第5号

発刊：横浜市道路局橋梁課、大成・東洋建設共同企業体



車道の交通切替が完了

末吉橋は令和11年の完成を予定していますが、完成までに4回の交通切替を行います。（詳細は裏表紙を参照）今回の交通切替は最初の切替（Step1）であり、現在の上流側の橋で対面通行するものです。この状態は令和3年秋ごろまで継続され、次の交通切替は、車道を仮橋に切り替えるもの（Step2）となります。

～工事の進捗状況について～

下流側にある現在の橋の撤去工事に着手しています。また、引き続き、堤防・護岸改良工事や仮橋工事を進めます。

堤防道路の通行止めは、2月の歩道切替に伴い解除しました。ご通行の皆様には長期に渡り、ご理解・ご協力をいただきありがとうございました。



【工程表】

工種	2021年				
	3月	4月	5月	6月	7月
既設橋撤去工	■				
堤防・護岸改良工	■				
橋台工		■			
仮橋工		■			

【歩車道切替工】



改良前の歩道。
車道より1段高い位置
にあり、歩道の端部に
転落防止柵が設置され
ています。



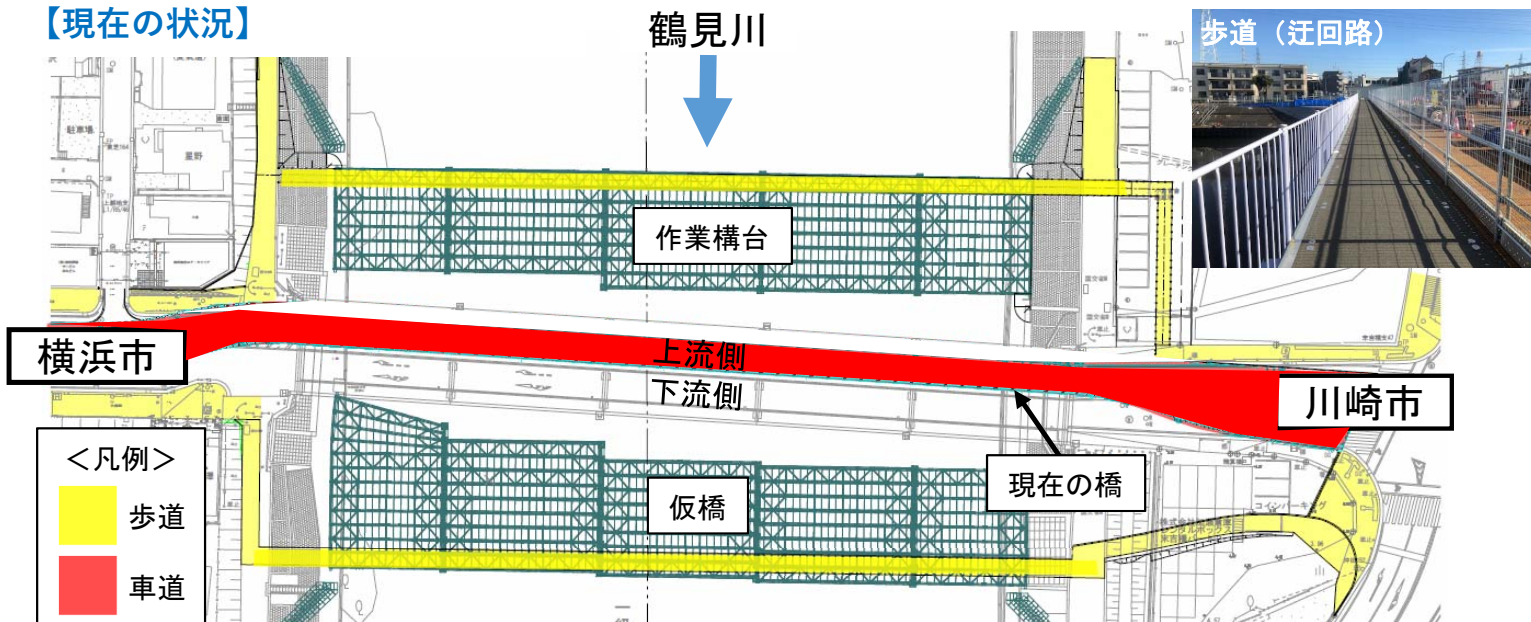
転落防止柵を撤去し、歩道の舗装を剥がし、床版と呼ばれるコンクリート製の床が露出した状況。この後、自動車が通行できるように床版を補強します。

床版を補強した後、舗装の敷設、鋼製地覆・車両防護柵の設置を行いました。切替工により幅員を約0.5m拡幅し、車両が対面通行する際の余裕幅を確保しました。

～歩道・車道の通行状況～

3月10日に車道の切り替えが完了し、上流側にある現在の橋で対面通行となっています。車道の幅員は切替前より狭くなっているため、速度を落としての通行及び迂回についてご協力をお願いいたします。また、自転車の方は、事故防止のため、自転車から下りて歩道をご通行ください。ご通行の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、引き続き、ご理解・ご協力をお願いいたします。

【現在の状況】

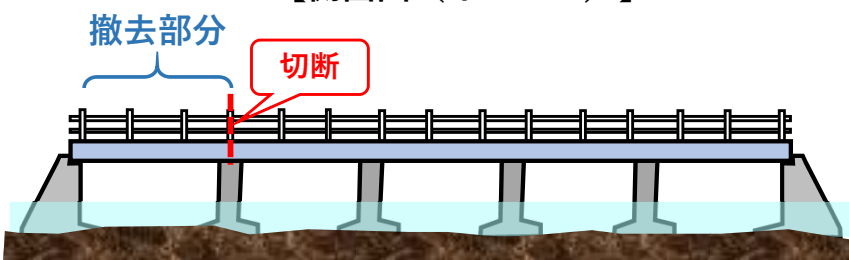


～撤去工事に着手しています～

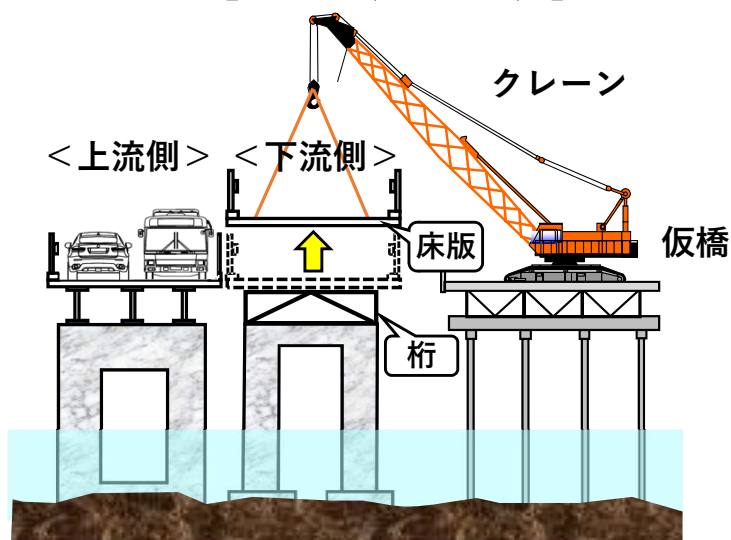
下流側にある現在の橋は、通行が無くなったため、撤去工事を開始しています。本格的な撤去は、上流側にある橋と同様に、交通を仮橋に切り替えた後に行いますが、仮橋設置に支障となる部分を先行的に撤去しています。

まず、撤去する部分を切断し、床版と呼ばれるコンクリートの床と桁を分離します。分離した床版と桁は、仮橋からクレーンで大きい塊の状態で吊り上げ、一旦、仮橋上に仮置きします。その後、トラックで運搬できる大きさに再度切断し、現場から搬出します。

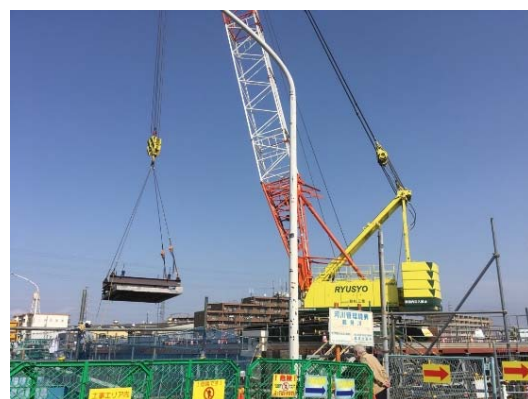
【側面図(イメージ)】



【正面図(イメージ)】



大きな刃が付いている切断機で床版を切断している状況



床版を吊り上げている状況

～末吉橋架替事業について～

末吉橋は、建設から60年以上が経過し、老朽化が進行しているとともに、橋の幅員が狭いことから、慢性的な渋滞の発生や歩行者の安全な通行に課題があります。このことから、横浜市と川崎市の共同事業として、架替事業を進めています。

架替事業は、河川内での作業が、降雨量の少ない11月から5月に限定されること、また、通行機能を確保するため、仮橋を設置してからの架替工事となることから、工期が10年間となります。

Step 1

2020年～2021年
(予定)

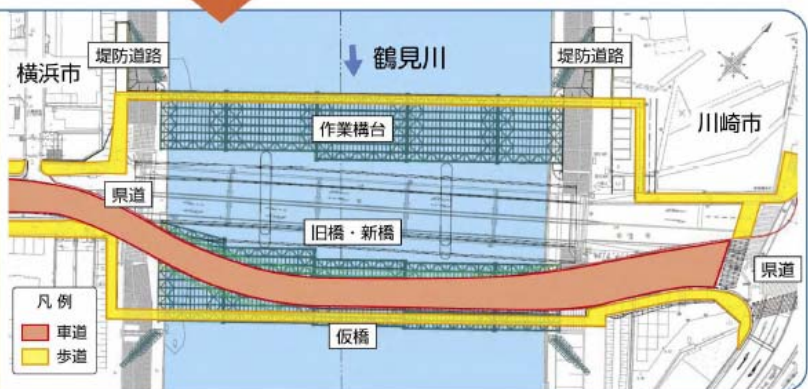
令和3年3月
現在の状況



下流側にある現在の橋を一部撤去するため交通を切り替えます。

Step 2

2021年～2027年
(予定)



現在の橋を撤去し、新橋を構築するため、仮橋に交通を切り替えます。

Step 3

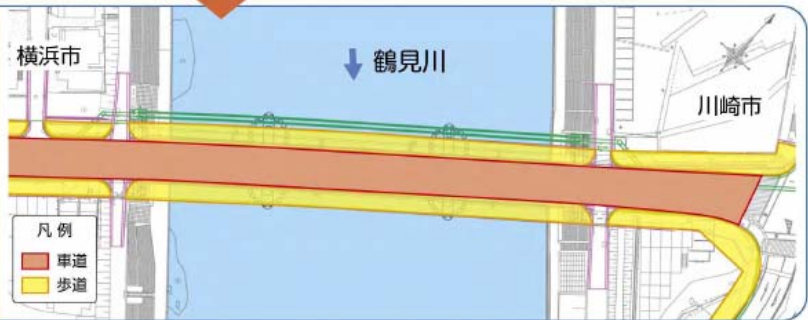
2027年～2029年
(予定)



新橋の下流側の桁架設のため、交通を切り替えます。

Step 4

2029年 (予定)



新しい橋が完成。

お問い合わせ

●横浜市道路局橋梁課 末吉橋担当
住所：横浜市中区本町6丁目50番地の10
電話：045-671-2796
FAX：045-662-3945

●大成・東洋建設共同企業体 末吉橋架替工事作業所
住所：横浜市鶴見区上末吉4-7-12
電話：045-717-8711
FAX：045-717-8712

事業に関する情報を横浜市道路局のホームページに掲載していますので、あわせてご確認ください。

末吉橋 架替

検索